

川西里山・水辺をつなぐ会 ニュース

令和7年の活動報告編

川西地区における里山や水辺の自然を守り、かけがえのない自然を未来の子どもたちに引き継ぎ、地域の交流を深め、地域づくりに寄与することを目的に、地域の団体がゆるやかに連携し活動しています。

浦野里山を守る会

昨年同様に、浦里小学校卒業記念植樹と、眼下に小学校が見える畑に入学記念の植樹を実施しました。合わせて岡の里山を守る会より株分けしていただいた、フジバカマを移植しました。また、胞子を播種し、両方とも順調に生育しています。来年度アサギマダラの飛来を期待しています。浦野城跡・御射山祭広場跡への遊歩道整備及び駐車場と広場の草刈を、6月と11月に2回行いました。昨年度より開始した、セイタカアワダチソウ、ヨウシュヤマゴボウ、ニワウルシなどの特定外来植物の駆除も行いました。



阿鳥川コスモスの会

今年は、例年にない高温が続く阿鳥川のコスモスも、つる草や雑草が繁茂し6月13日に植え込みしたコスモスも草でおおわれてしまいました。会員の草刈り作業及び浦里小学校3年生の草刈り作業によりコスモスの花も咲き、地域の人々の散歩道として多くの人に利用していただきました。9月30日には、阿鳥川のコスモス花見会を行い、浦野公民館で例年の様に3年生と会員で美味しい食事会とゲームで楽しい交流会を行いました。



岡の里山を守る会

今年も岡の森でフジバカマとウマノスズクサの食草を管理し、アサギマダラの蝶の飛来を期待しましたが、今年も残念ながら少なくマーキング等の観察はあまり出来ませんでした。同じように川西小学校にもフジバカマとウマノスズクサを植えてあり、こちらにはジャコウアゲハが今年も多く舞い、卵を産み幼虫からサナギ、そして蝶になり元気に舞う姿を学校の軒下で見られたので、児童たちも喜んでくれました。会も発足して20年を過ぎ、会員も高齢化とともに少なくなりましたが、なんとかできる範囲で事業を引き続き計画していきたいと思っています。



室賀川に水辺を甦らせる会

8月、15名の中学生と2名の長野大学生にお手伝いをいただき、「第15回水辺公園夏祭り」を開催しました。女子はかき氷、男子はカニ取り、いかだ乗り、魚釣り等をそれぞれ担当してもらいました。近年は川で魚の姿を見かけることが少なくなりましたので、昨年から本当の魚釣りではなく、お皿にお菓子などいろいろなものを乗せ、それを川に流して釣り上げるというように、方法を工夫しながら、楽しんでもらっています。また、例年の行事となっている川西小学校1、2年生の校外学習は8月中旬に行われ、75名の小学生が楽しんでいけました。水辺公園での草刈り作業では、のべ64名の地域の皆様にご協力いただきました。



愛宕山ふれあい遊歩道整備事業実行委員会

今年、愛宕山の整備事業により、山頂周辺や遊歩道がさらに魅力的になりました。月見堂周辺の樹木伐採で青木方面の眺望が楽しめるようになり、ツツジやフジバカマ（拡張）が植えられたことで、季節ごとの風景がさらに楽しめると思います。秋にはアサギマダラの舞う姿を見られました。また、標高567mと手軽に登れる山です。まだ訪れたことのない方々にも愛宕山の散策をおすすめしたいです。散歩がてら訪れるだけでも自然の美しさと達成感を味わえると思います。これからも保守活動を続け多くの人々に「心の癒し」と「健康維持」を提供したいと考えています。

